

タチカワレポート

第74期 期末報告

2019年 1 月 1 日

▼
2019年 12月 31日

 立川ブラインド工業株式会社

証券コード：7989



家庭に、企業に、都市の中に。
 次代の生活文化を創造する、様々な事業を展開。
 インテリア産業の一翼を担う企業として、
 これからも時代を先駆ける活動を展開してまいります。

代表取締役社長 **立川光威**

株主の皆様には、平素は格別のご支援ご愛顧を賜り誠にありがたく厚く御礼申し上げます。

さて、当社は2019年12月31日をもって第74期（2019年1月1日から2019年12月31日まで）が終了しましたので、ここに事業の概況をご報告申し上げます。

今後とも株主の皆様の一層のご支援ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

2020年 3月

CONTENTS

経営者から皆様へ	1
営業の概況	2
セグメント別概況	3
当社グループの事業展開	4
製品のご紹介	5
New Products & Topics	7
Topics	9
ショールームのご案内	10
連結・単体財務諸表（要旨）	11
会社の概要	13
株式情報	14
株式についてのご案内	

経営の基本方針

当社グループは、ブラインド類・間仕切類を事業の核とするインテリアメーカーとして、また、長年培ってきた歯車技術を活かした機械式立体駐車装置、減速機メーカーとして今日に至っております。

その時代の要請に応え、お客様の信頼を得ることを第一に、国内外の多様な要望に応えることのできる製品の研究開発・生産の充実と高品質なサービスの提供により、生活環境の改善を図り、皆様の期待に応えることを経営の基本方針としております。

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用環境の改善が見られるなか、消費増税に伴う個人消費への影響や、米中貿易摩擦激化による世界経済の悪化が懸念されるなど、先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループ関連の建設・住宅業界においては、各種政策効果による下支えが続くものの、人口の減少や高齢化により新設住宅着工戸数は年々減少傾向となっており、物流コストの上昇などの要因も加わり厳しい環境が続いております。

このような環境の下、室内外装品関連事業においては、顧客満足度の高い製品の開発および新製品の市場浸透を促進するとともに、コスト低減活動や生産性の向上を継続し、収益改善に取り組んでまいりました。

また、駐車場装置関連事業においては、主力製品である『パズルタワー』に重点を置いた営業を図り、コスト競争力の強化を推進し、収益改善に努め、減速機関連事業においては、保有技術を活かした製品開発に取り組み、個別受注による成長分野への積極的な提案営業を行い、受注獲得に努めてまいりました。

以上の結果、当連結会計年度における売上高は42,054百万円(前期比7.7%増)、営業利益は4,379百万円(前期比19.1%増)、経常利益は4,443百万円(前期比18.6%増)、親会社株

主に帰属する当期純利益は2,762百万円(前期比19.0%増)となりました。

業績の見通し

今後の見通しとしては、個人消費や住宅着工など、経営環境は予断を許さない状況が続くものと予想されます。

次期の業績につきましては、売上高42,300百万円、営業利益4,580百万円、経常利益4,650百万円、親会社株主に帰属する当期純利益2,900百万円を見込んでおります。

期末配当金について

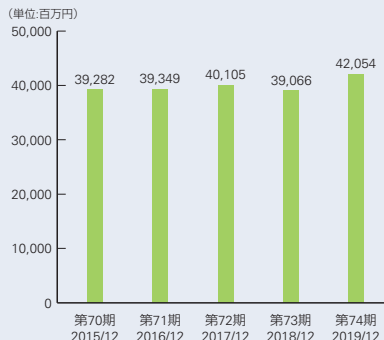
当社は、財務基盤の強化と高収益性の実現による持続的成長の為、内部留保を充実させ将来の事業展開に備えるとともに、企業価値・株主価値を向上させることを目的として、業績に応じた配当を適宜判断し行方方針としております。

当期の期末配当につきましては、当事業年度の業績と、株主の皆様に対する利益還元を踏まえ、1株につき18円とさせていただきますと存じます。これにより、中間配当金を加えた年間配当金は、1株につき28円となります。

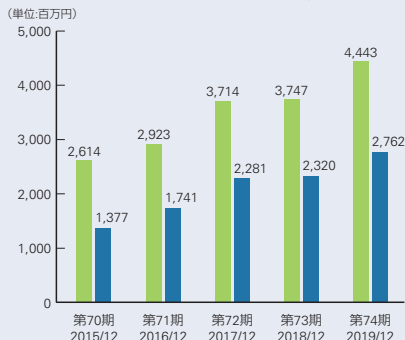
また、次期配当金につきましては、業績に応じた配当を予定しております。

財務ハイライト

売上高



経常損益・親会社株主に帰属する当期純損益



1株当たり当期純損益・1株当たり純資産



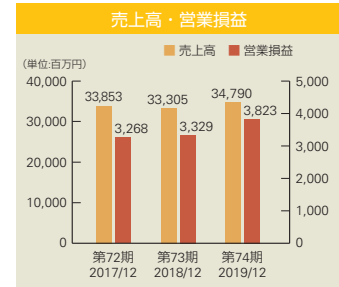
室内外装品関連事業 34,790百万円

他社との差別化を図るべく、安全性・操作性に優れた「チェーン操作」を採用した『パーフェクトシルキーチェーン』と、スマート家電リモコンとの組み合わせでスマートスピーカーやスマートフォンで操作可能となる電動の『パーフェクトシルキーホームタコス』をラインナップいたしました。

また、業界初の上下分割制御が可能な電動ココ型ブラインド『ローリー-ESSクワトロタコスⅡ』や住空間に適したデザイン性・安全性を考慮した間仕切『プレイス スウィング』を発売するなど、付加価値と機能性を追求した製品の開発、販売に注力したほか、全国規模での新製品発表会やキャンペーンを展開し、新製品の市場浸透や市場の拡大にも取り組んでまいりました。

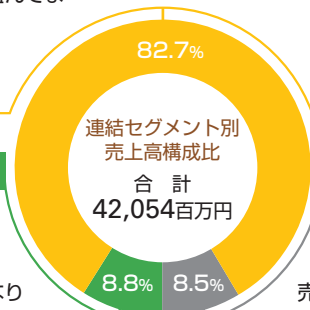
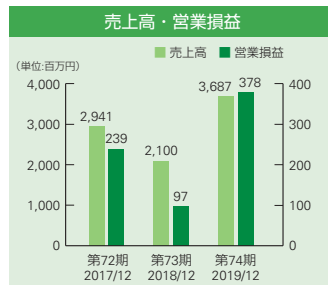
以上の結果により、売上高は34,790百万円

(前期比4.5%増)となりました。営業利益につきましては、原材料価格や物流コストの上昇があったものの、コスト低減活動等に努めた結果、3,823百万円(前期比14.9%増)となりました。



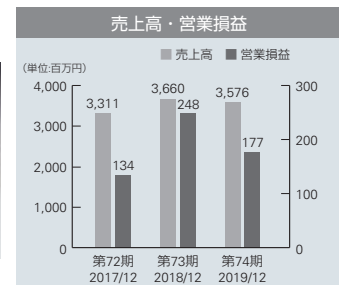
駐車場装置関連事業 3,687百万円

『パズルタワー』や『スーパーパズル』(大規模地下駐車場)の大型物件を計上したことで、売上高は3,687百万円(前期比75.6%増)となりました。営業利益につきましては、施工コストの管理を徹底した結果、378百万円(前期比286.4%増)となりました。



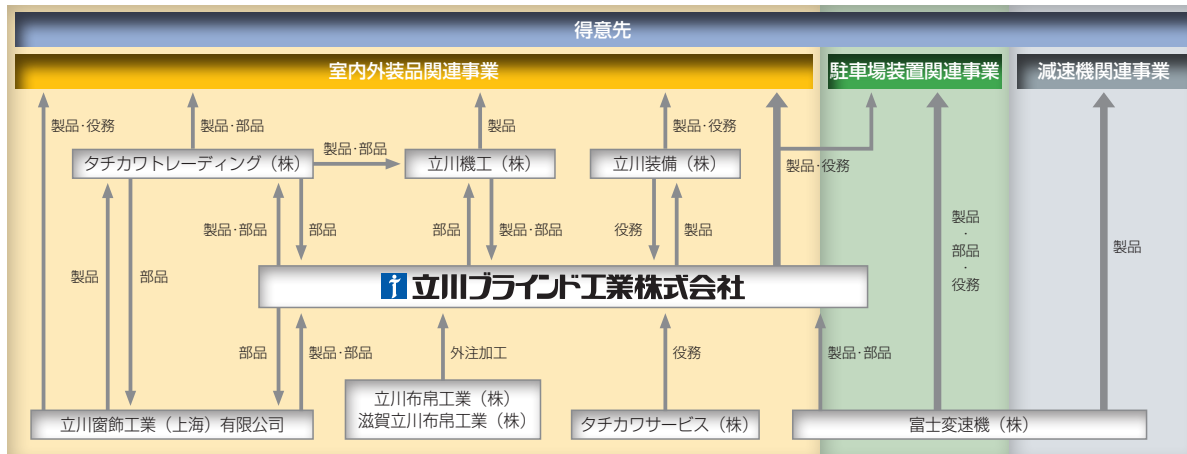
減速機関連事業 3,576百万円

国内外の工作機械受注が低調に推移し、一部の個別受注製品が落ち込んだことにより、売上高は3,576百万円(前期比2.3%減)となりました。営業利益につきましては、継続的な原価低減活動に努めましたが、177百万円(前期比28.7%減)となりました。



当社グループ（連結会社）は、当社および子会社8社で構成され、室内外装関連製品、機械式立体駐車装置等の製造販売およびそれらの設計施工を主な内容とし、さらに各事業に関連するサービス等の事業活動を展開しております。

■ 事業の系統図



(注) 富士変速機(株)は名古屋証券取引所に上場しております。

■ 主なグループ会社

立川機工株式会社	立川装備株式会社	富士変速機株式会社
本社所在地：千葉県山武市	本社所在地：東京都渋谷区	本社所在地：岐阜県岐阜市
資本金：3億円	資本金：3億円	資本金：25億750万円
事業内容：ブラインド、間仕切等の部品およびカーテンレールの製造販売	事業内容：ブラインド、間仕切等の据付および関連製品の販売	事業内容：変速機、減速機、立体駐車装置および間仕切の製造販売

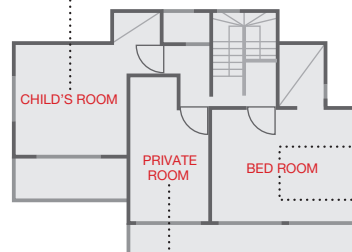
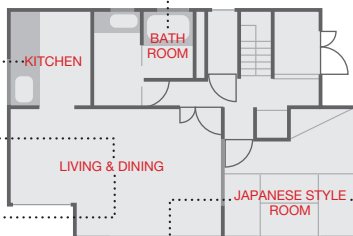
■ 中長期的な会社の経営戦略

当社グループでは、厳しい経営環境下においても安定した収益を計上できる事業体制の構築に向け、以下の項目を重点戦略としております。

- 1 既存事業領域の深耕**
当社グループの主要な収益源である室内外装関連事業において、お客様の視点に立った新製品開発や営業活動に注力し、高性能製品による需要創造やリフォーム市場への取り組みを強化することで、既存事業領域を深耕する。
- 2 成長分野への取り組み強化**
中長期的な国内市場の縮小が見込まれるなか、外国人観光客の増加により活性化しているホテル需要に加え、海外市場など成長分野への取り組みを強化する。
- 3 生産体制の強化**
減速機関連事業、駐車場装置関連事業においては、生産リードタイムの短縮、工場稼働率の向上を図り、顧客対応力を強化する。
- 4 経営資源の整備**
将来に亘る安定的な収益基盤の構築およびリスクマネジメント強化を図るため、事業拠点や生産設備といった経営資源を計画的に整備していくとともに、人材育成に注力する。

人と光のあいだに優しい快適を

タチカワブラインドでは、
豊富なバリエーションを取り揃え、
快適な環境づくりにお応えします。



メーカーとしての原点を忘れることなく、 真摯な「モノづくり」で信頼と実績を明日へつなげます。

私たちの事業は、オーダーメイド。

多彩なアイテム、自由なスタイル、最適なタイミングで、ひとつひとついねいにお届けしています。

お客様のニーズによりきめ細かくお応えするために、モノづくりの原点といえるスタイルを貫いています。

そして、よりよい品質の製品づくりを目指して、日々、素材、機能、デザインの追求に力を注いでいます。

製品そのものが、さまざまな空間に高い省エネ効果をもたらすのはもちろんのこと、

製品をつくる工程でも環境負荷を低減する活動を展開しています。

また、原料選びにおいても、できる限り環境負荷の少ない素材を厳選しています。

モノづくりの原点を大切にする心と、人と環境に優しい上質な製品を創造する技術をもって――。

「業界初を生み出していく」私たちの挑戦は、これからもずっと続いていきます。

光を演出する、 お部屋をコーディネートする。

本当にリラックスでき、快適さを実感できる空間とはなにか…。

私たちは、性能、素材、色彩など、さまざまな視点から

その本質をつねに追求しています。



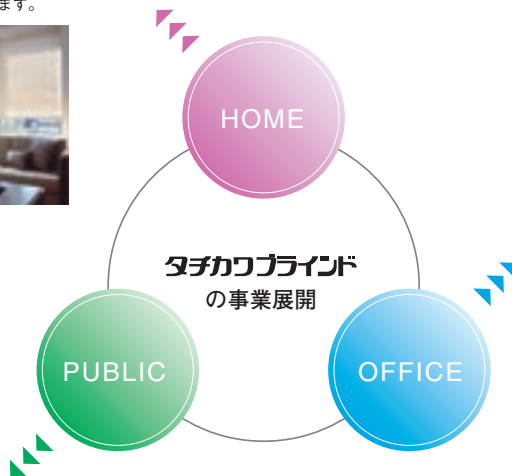
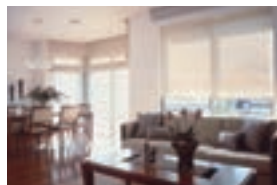
サンルームに
アコーデオンカーテン



寝室に
ローマンシェード クレアス



寝室に
パーフェクトシルキー



高度化するビジネス空間を、 もっと快適に。

オフィスで働く人たちが
仕事に専念できる環境をつくるために。
優れた操作性や省エネ効果の高い
ブラインドなどを取り揃え、あらゆる
快適空間づくりの提案を行っています。



公共施設にふさわしい 快適性を追求。

タチカワブラインドは、今までに
庁舎、ホテル、学校、病院、
スポーツ施設など、都市のシンボルとなる
建築物をはじめとしたさまざまな
公共施設に納入した確かな実績を誇ります。

2019年に発売した新製品やトピックスをご紹介します。

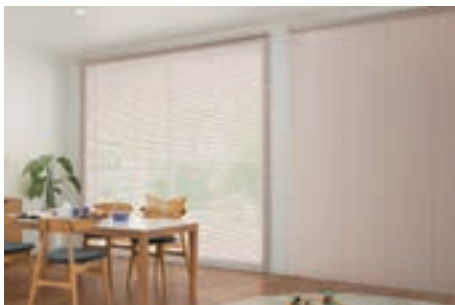
6月 ロールスクリーン『デュオレ』生地ラインナップ拡充

生地を降ろしたままでも採光が可能で、プライバシーを守りながら光の量を調節できる調光ロールスクリーン『デュオレ』の生地ラインナップを拡充し、全6柄27アイテムを取り揃えました。



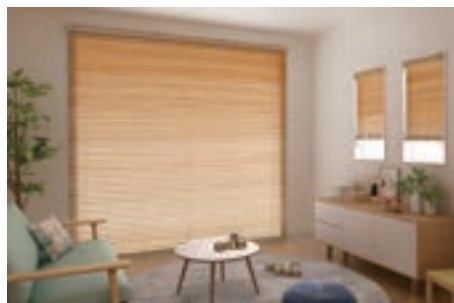
7月 ヨコ型ブラインド『パーフェクトシルキーチェーン』発売

ヨコ型ブラインド『パーフェクトシルキー』において、安全性・操作性に優れた「チェーン操作」を新たに採用。操作チェーンに通常操作以上の力が掛かると外れる部品「セーフティーチェーン」を標準装備し、安全性に配慮した製品です。



6月 『フォレティアエグゼ チェーン』ほかカスタマイズブラインドがチェーン操作にリニューアル

木製ブラインドをはじめとしたカスタマイズブラインド全製品の操作方法を、安全性・操作性に優れた「チェーン操作」にリニューアルしました。摩耗しにくい操作チェーンの採用で、より長くご使用いただけます。



7月 装飾カーテンレール『ヒューグライド』『ビレッタグライド』発売

デザイン・色・質感にこだわった装飾カーテンレール『ヒューグライド』『ビレッタグライド』を発売、このほか人気の高いカーテンレール『ファンティア』をリニューアルするほか、カーテンアクセサリの新アイテムを追加、充実したラインナップによりお客様の幅広いニーズに対応します。



ブラケット部分も通過可能な「スルーランナー」より大きな片開きのカーテンにも対応できます。

8月 次世代型電動ヨコ型ブラインド『ローリー ESS クワトロタコスII』発売

ブラインドのスラット（羽根）の角度が上部と下部で異なる4つのモードを使い分けることで、「光」「熱」「視線」をコントロールできる業界初の上下分割制御機能がついた電動ヨコ型ブラインド。省エネ性と快適性の向上を実現します。

また、陽光センサーを組み合わせることで、天気に応じてスラットの角度の自動制御を実現します。



9月 『パーフェクトシルキー ホームタコス』発売

電動操作が可能な『パーフェクトシルキー ホームタコス』は、『パーフェクトシルキー』の高機能性はそのままに、電動操作による利便性をプラス。操作方法はリモコン操作に加え、スマートスピーカーやスマートフォンでの操作も可能となり、より快適で便利な暮らしをご提案します。



10月 間仕切『プレイス スウィング』発売

間仕切『プレイス』の新シリーズとして、スリムなフレームでスタイリッシュなデザイン性と安全性に配慮した間仕切『プレイス スウィング』を発売。リビングや和を感じる空間へ障子に代わる新たなアイテムとして利用できるなど、24種類の多彩なパネルデザインが、さまざまなインテリアに調和します。



Topics

『R+T Asia 2019』出展

2月27日～3月1日、中国・上海で開催されたアジア最大規模のシャッター・ブラインド・門扉の展示会『R+T Asia 2019』に出展。幅広い製品ラインナップを展示し、高い技術力と機能性・品質性をアピールしました。



環境配慮・社会貢献への取り組み

ISO14001（環境マネジメントシステム）

生産5拠点全てで認証取得

CO2排出量削減・・・太陽光発電システム導入や廃熱の再利用装置などの取り組みにより排出量削減

環境配慮製品の開発

■2019年発売製品

- ・パーフェクトシルキーチェーン・・・高い遮蔽性により室内の省エネ性に貢献。
- ・ローリーESSクワトロタコスⅡ・・・スラット（羽根）を上部と下部で異なる角度に設定可能。
昼光利用による省エネ性の向上を実現。

■環境配慮製品

- ・遮熱コートスラット・・・高い反射率で日射をはね返し熱を低減。
- ・省エネ生地「フェンス」・・・使用している糸の効果により日射の透過を抑え、反射させる。
- ・グリーン購入法適合生地・・・再生ポリエステルを生地全体重量比10%以上使用している生地にグリーン購入法適合マークを表示。

令和元年台風第15号ならびに第19号に対する被災地支援について

当社は、令和元年台風第15号ならびに第19号により、被災された方々の生活再建支援に役立てていただくため、義援金を寄付いたしました。

被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

タチカワフラインド
銀座スペース

Atte イベント開催情報

当社のデザイン・文化・芸術活動支援の一環として、これらに携わる方々の研究・作品等を情報発信する多目的スペースとしてご活用いただくことを目的に、タチカワ銀座ショールーム地下1階にAtte（アット）を開設しています。

2019年 開催した主なイベント

- テリー森野（森野照子）92歳アート&デザイン展
- おしゃれな日本刺繍 一暮らしの中に幸せを—
- 第35回能楽金春祭り「能楽講座」
- 今野文雄 世界に発信する「テキスタイルデザイン展」
- 日本インテリア学会 第26回卒業作品展 巡回展

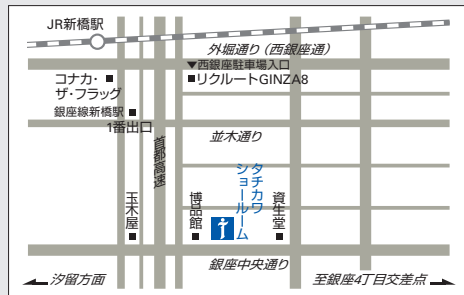


G I N Z A

銀座

タチカワショールーム

タチカワプラインド銀座ショールームでは、お客様にご満足頂けるよう、豊富なインテリアの知識をもったスタッフが、新製品の紹介をはじめ新しいコーディネート提案など、窓辺に限らずインテリアのいろいろな可能性をお伝えしています。ご相談の予約は下記で承っておりますので、お気軽にお電話下さい。

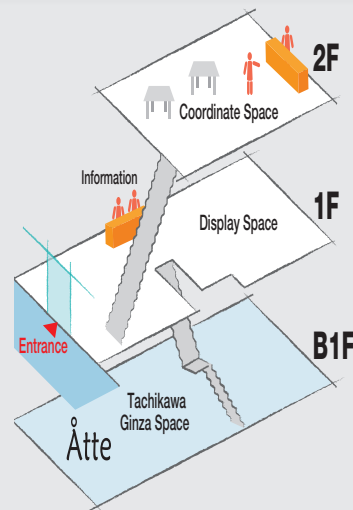


〒104-0061 東京都中央区銀座8-8-15 青柳ビル
TEL (03) 3571-1373

営業時間 10:00~18:00 定休日 月曜・祝日(土・日曜除く)
JR・銀座線新橋駅より徒歩5分 銀座4丁目交差点より徒歩8分

ショールーム一覧

新宿ショールーム	東京都渋谷区代々木2-16-4 タチカワ新宿ビル1F TEL (03) 3375-7071 定休日 水曜・祝日 営業時間 10:00~18:00
札幌ショールーム	北海道札幌市中央区南3条西12-325-3 3F TEL (011) 231-8051 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 10:00~17:00
仙台ショールーム	宮城県仙台市青葉区宮町5-1-12 1F TEL (022) 275-1311 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 10:00~17:00
信越ショールーム	新潟県新潟市東区大形本町1-2-23 TEL (025) 270-8111 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 10:00~17:00
横浜ショールーム	神奈川県横浜市中区日本大通15 2F TEL (045) 662-0838 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 10:00~17:30
名古屋ショールーム	愛知県名古屋市中区西区尻玉3-4-4 3F TEL (052) 632-5085 定休日 日曜・祝日 営業時間 9:00~17:30



Display
ディスプレイ

Consulting
コンサルティング

Simulation
シミュレーション



製品や生地の実物サンプルを豊富にご用意しています。また、テストングウィンドウでは製品に太陽光を通したときの印象をシミュレーション頂けます。

金沢ショールーム	石川県金沢市東力4-181 1F TEL (076) 291-1146 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 10:00~17:30
大阪ショールーム	大阪府大阪市北区中津2-3-5 2F TEL (06) 6374-1813 定休日 日曜・祝日 営業時間 10:00~17:30
高松ショールーム	香川県高松市木太町六区2662-1 1F TEL (087) 837-2720 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 10:00~17:00
広島ショールーム	広島県広島市南区東雲本町3-1-31 1F TEL (082) 284-1412 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 10:00~17:30
福岡ショールーム	福岡県福岡市中央区大手門1-4-5 1F TEL (092) 739-0203 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 9:00~17:30
上海ショールーム	中華人民共和国上海市徐匯区宜山路290号 TEL 0086-21-5396-6803 定休日 春節 営業時間 9:00~18:00

■ 総資産

当連結会計年度における総資産は56,381百万円で、前連結会計年度末と比較し3,335百万円の増加となりました。流動資産は38,183百万円で、前連結会計年度末と比較し2,622百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金や受取手形及び売掛金、棚卸資産が増加したことによるものです。

固定資産は18,198百万円で、前連結会計年度末と比較し712百万円の増加となりました。これは主に、無形固定資産の取得や、投資有価証券の取得によるものです。

■ 負債

負債は14,184百万円で、前連結会計年度末と比較し716百万円の増加となりました。これは主に、未払金及び、未払法人税等の増加によるものです。

■ 純資産

純資産は42,197百万円で、前連結会計年度末と比較し2,618百万円の増加となりました。これは主に、利益剰余金が親会社株主に帰属する当期純利益の計上により増加したことによるものです。なお、自己資本比率は67.0%と、前連結会計年度末と比較し0.5ポイントの増加となりました。

■ キャッシュ・フロー

現金及び現金同等物（以下「資金」という）の期末残高は、15,065百万円（前期末14,126百万円）となりました。これは営業活動、投資活動、財務活動によるキャッシュ・フロー等の合計が939百万円増加したことによるものです。

【営業活動によるキャッシュ・フロー】

営業活動による資金は、2,867百万円の増加（前期は2,954百万円の増加）となりました。

これは税金等調整前当期純利益4,440百万円に対し、売上債権の増加額1,768百万円及び、法人税等の支払額1,437百万円等による減少があった一方で、減価償却費799百万円及び、未払金の増加額363百万円等があったことによるものです。

【投資活動によるキャッシュ・フロー】

投資活動による資金は、1,272百万円の減少（前期は868百万円の減少）となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出614百万円、投資有価証券の取得による支出501百万円等があったことによるものです。

【財務活動によるキャッシュ・フロー】

財務活動による資金は、651百万円の減少（前期は395百万円の減少）となりました。

これは主に、配当金の支払588百万円、リース債務の返済による支出62百万円等によるものです。

連結貸借対照表

(単位：千円) (単位：百万円)

科目	当 期 2019年12月31日現在	前 期 2018年12月31日現在	増減
資産の部			
流動資産	38,183,711	35,561,024	2,622
固定資産	18,198,084	17,485,613	712
資産合計	56,381,795	53,046,638	3,335
負債の部			
流動負債	10,670,591	9,768,049	902
固定負債	3,513,937	3,699,695	△ 185
負債合計	14,184,528	13,467,744	716
純資産の部			
株主資本	37,544,720	35,328,102	2,216
資本金	4,475,000	4,475,000	-
資本剰余金	4,395,016	4,395,016	-
利益剰余金	29,345,898	27,128,462	2,217
自己株式	△ 671,195	△ 670,376	△ 0
その他の包括利益累計額	231,554	△ 44,722	276
非支配株主持分	4,420,992	4,295,514	125
純資産合計	42,197,266	39,578,894	2,618
負債・純資産合計	56,381,795	53,046,638	3,335

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	当 期	前 期
	2019年 1月 1日から 2019年12月31日まで	2018年 1月 1日から 2018年12月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,867,912	2,954,719
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,272,462	△ 868,077
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 651,898	△ 395,364
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 4,378	△ 7,665
現金及び現金同等物の増加額(△減少額)	939,172	1,683,612
現金及び現金同等物の期首残高	14,126,105	12,442,493
現金及び現金同等物の期末残高	15,065,278	14,126,105

連結株主資本等変動計算書

当 期 2019年 1月 1日から 2019年12月31日まで	株主資本				
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計
2019年1月1日残高	4,475,000	4,395,016	27,128,462	△ 670,376	35,328,102
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△ 544,829		△ 544,829
親会社株主に帰属する当期純利益			2,762,265		2,762,265
自己株式の取得				△ 818	△ 818
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計	-	-	2,217,436	△ 818	2,216,617
2019年12月31日残高	4,475,000	4,395,016	29,345,898	△ 671,195	37,544,720

連結損益計算書

(単位：千円)

科目	当期	前期
	2019年1月1日から 2019年12月31日まで	2018年1月1日から 2018年12月31日まで
売上高	42,054,841	39,066,209
(前期比)	(+7.7%)	(△2.6%)
売上原価	23,735,188	21,826,245
売上総利益	18,319,653	17,239,964
販売費及び一般管理費	13,940,295	13,564,171
営業利益	4,379,357	3,675,792
(前期比)	(+19.1%)	(+0.9%)
営業外収益	174,522	213,090
営業外費用	109,966	141,807
経常利益	4,443,914	3,747,076
特別利益	26	1,056
特別損失	3,612	4,554
税金等調整前当期純利益	4,440,328	3,743,578
法人税、住民税及び事業税	1,671,240	1,305,525
法人税等調整額	△ 156,641	10,250
当期純利益	2,925,729	2,427,802
非支配株主に帰属する当期純利益	163,464	107,348
親会社株主に帰属する当期純利益	2,762,265	2,320,454

セグメント情報

(単位：千円)

当期	室内外装品 関連事業	駐車場装置 関連事業	減速機 関連事業
2019年1月1日から 2019年12月31日まで			
売上高	34,790,622	3,687,568	3,576,650
(前期比)	(+4.5%)	(+75.6%)	(△2.3%)
営業利益	3,823,750	378,215	177,391
(前期比)	(+14.9%)	(+286.4%)	(△28.7%)

(単位：千円)

その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
240,022	△ 776	33,630	△ 317,598	△ 44,722	4,295,514	39,578,894
						△ 544,829
						2,762,265
						△ 818
105,770	969	△ 8,795	178,332	276,276	125,478	401,755
105,770	969	△ 8,795	178,332	276,276	125,478	2,618,372
345,793	192	24,834	△ 139,265	231,554	4,420,992	42,197,266

貸借対照表

(単位：千円)

科目	当期	前期
	2019年12月31日現在	2018年12月31日現在
資産の部		
流動資産	26,221,865	23,982,194
固定資産	14,614,985	14,177,999
資産合計	40,836,850	38,160,194
負債の部		
流動負債	7,982,607	7,258,167
固定負債	2,734,176	2,685,124
負債合計	10,716,784	9,943,292
純資産の部		
株主資本	29,739,122	27,933,268
資本金	4,475,000	4,475,000
資本剰余金	4,395,016	4,395,016
利益剰余金	21,540,300	19,733,627
自己株式	△ 671,195	△ 670,376
評価・換算差額等	380,944	283,633
純資産合計	30,120,066	28,216,901
負債・純資産合計	40,836,850	38,160,194

損益計算書

(単位：千円)

科目	当期	前期
	2019年1月1日から 2019年12月31日まで	2018年1月1日から 2018年12月31日まで
売上高	32,323,518	31,076,875
売上原価	17,375,327	16,972,531
売上総利益	14,948,191	14,104,343
販売費及び一般管理費	11,822,170	11,446,920
営業利益	3,126,021	2,657,422
営業外収益	499,682	578,227
営業外費用	159,809	183,495
経常利益	3,465,894	3,052,155
特別損失	2,860	1,810
税引前当期純利益	3,463,033	3,050,344
法人税、住民税及び事業税	1,226,459	988,686
法人税等調整額	△ 114,927	△ 5,225
当期純利益	2,351,501	2,066,883

■ 会社の概要

社名	立川ブラインド工業株式会社
英文社名	TACHIKAWA CORPORATION
創業	1938 (昭和13年) 5月
設立	1947 (昭和22年) 10月
資本金	44億7,500万円
国土交通大臣許可	内装仕上工事業 (般-27) 第5037号 建具工事業 (般-27) 第5037号 機械器具設置工事業 (般-27) 第5037号 建築工事業 (特-27) 第5037号
上場取引所	東京証券取引所 市場第1部
証券コード	7989
本社所在地	東京都港区三田三丁目1番12号
電話	(03) 5484-6140
ホームページアドレス	https://www.blind.co.jp
従業員数	連結1,232名 単体782名 ※パート・契約社員等を除く

■ 営業品目

区分	品目の内容
ブラインド類	ベネシャン (横型) ブラインド、 パーチカル (縦型) ブラインド、 天窓用ブラインド、ロールスクリーン等
間仕切類	アコーディオン式間仕切、パネル式間仕切
その他	カーテンレール、製品取付、その他

■ 連結会社

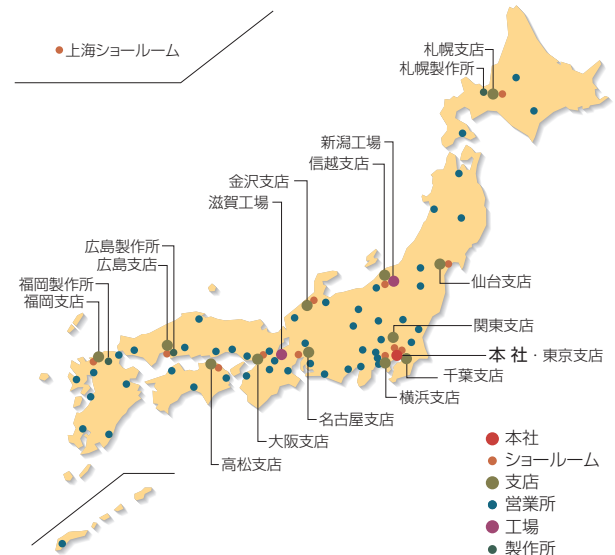
国内	
富士変速機株式会社 岐阜県岐阜市中洲町18	タチカワトレーディング株式会社 東京都港区三田3-1-12
立川機工株式会社 千葉県山武市松ヶ谷口2687	タチカワサービス株式会社 東京都港区三田3-1-12
立川装備株式会社 東京都渋谷区代々木2-16-4	
立川布帛工業株式会社 新潟県五泉市今泉709-1	
海外	
滋賀立川布帛工業株式会社 滋賀県愛知郡愛荘町東円堂923-1	立川窗飾工業 (上海) 有限公司 上海市嘉定区葉城路1630号

■ 取締役および監査役 (2020年3月27日現在)

代表取締役社長	立川光威
常務取締役	竹中伸也
取締役	池崎久也
取締役	小野寿也
取締役	栗原斉
取締役	金箱聡
取締役	神上園圭介
取締役	宮本實 ^{※1}
常勤監査役	八角和
監査役	杉原麗 ^{※2}
監査役	芹澤眞澄 ^{※2}

(注) ※1 取締役のうち宮本實氏は社外取締役であります。
※2 監査役のうち杉原麗および芹澤眞澄の両氏は、社外監査役であります。

■ 当社ネットワーク



■ 株式の状況

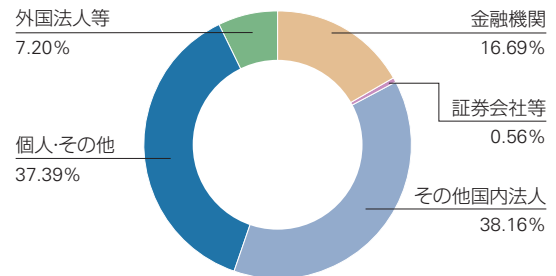
発行可能株式総数	40,000,000株
発行済株式の総数	20,763,600株
株主数	6,094名

大株主および持株数（上位10名）

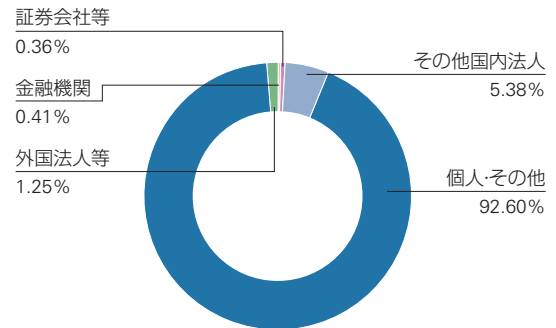
株主名	持株数(千株)	議決権比率(%)
有限会社立川恒産	4,117	21.20
タチカワブラインド取引先持株会	1,954	10.07
更生保護法人立川更生保護財団	1,331	6.85
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	714	3.68
株式会社三菱UFJ銀行	553	2.85
立川 光威	498	2.56
株式会社りそな銀行	460	2.37
J.P. MORGAN BANK LUXEMBOURG S.A. 380578	430	2.22
日本生命保険相互会社	373	1.92
天馬株式会社	304	1.57

(注) 1. 千株未満は切り捨てて表示しております。
 (注) 2. 当社は自己株式1,305千株を保有しておりますが、上記の表には記載していません。

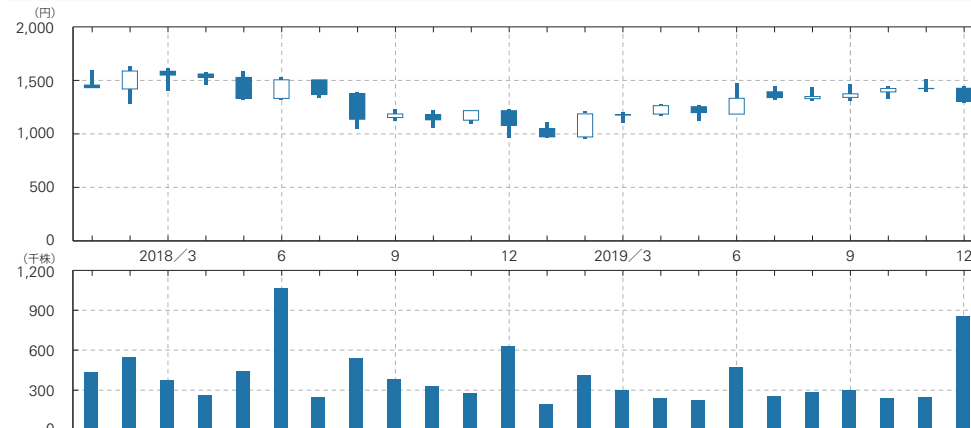
■ 所有者別持株比率



■ 所有者別株主比率



■ 株価および出来高の推移



当社ホームページでは決算短
信などのIR情報や、当社事業
や製品・サービスなどさまざ
まな情報を発信しております。

<https://www.blind.co.jp>



株主優待のご案内



[優待内容] クオカード (イメージ)



① オリジナルクオカードの贈呈 (300株以上保有の株主様)

基準日：12月末日 (年1回)

所有株式数・保有期間に応じて、オリジナルクオカードを以下の通り贈呈いたします。

所有株式数	保有期間	
	3年未満	3年以上
300株以上 500株未満	1,000円分	1,500円分
500株以上 1,000株未満	2,000円分	2,500円分
1,000株以上	3,000円分	4,000円分

② 当社対象製品ご購入優待 (100株以上保有の株主様)

基準日：6月末日・12月末日 (年2回)

当社製品をご購入いただいた株主の皆様へ所有株式数・購入台数に応じて、以下の通り贈呈いたします。

所有株式数	優待内容
100株以上 300株未満	当社製品購入1台まで、1台あたりクオカード 2,000円分贈呈
300株以上 500株未満	当社製品購入2台まで、1台あたりクオカード 2,000円分贈呈
500株以上 1,000株未満	当社製品購入3台まで、1台あたりクオカード 2,000円分贈呈
1,000株以上	当社製品購入5台まで、1台あたりクオカード 2,000円分贈呈

事業年度 1月1日～12月31日

定時株主総会 毎年3月

定時株主総会基準日 12月31日

剰余金配当基準日 12月31日 (期末配当)
6月30日 (中間配当)

公告方法 電子公告によります。
公告掲載URL

<https://www.blind.co.jp/koukoku/>

※事故その他のやむを得ない場合は、日本経済新聞に掲載いた
します。

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

特別口座管理機関 日本証券代行株式会社

単元株式数 100株

登録情報 (ご住所、配当金振込先など) の変更、その他諸手続きについて

一般口座の株主さまは、お取引口座のある証券会社にてお取扱いしております。
特別口座の株主さまは、特別口座管理機関 日本証券代行(株)へお問い合わせ下さい。

配当金の受取りについて

配当金領収証をお近くのゆうちょ銀行または郵便局へお持ち下さい。
また今後、銀行振込をご希望の方は、お取引口座のある証券会社等または特別口座管
理機関 日本証券代行(株)へお問い合わせ下さい。

未受領の配当金の受取りについて

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行(株) 証券代行部までお問い合わせ下さい。

単元未満株式 (100株未満の株式) の買取・買増請求について

一般口座の株主さまは、お取引口座のある証券会社にてお取扱いしております。
特別口座の株主さまは、特別口座管理機関 日本証券代行(株)へお問い合わせ下さい。

特別口座から一般口座への株式振替のお願い

特別口座管理機関 日本証券代行(株)へお問い合わせ下さい。

注)特別口座のままでは市場において株式を売却することはできませんので、必ず証
券会社に一般口座を開設 (既に開設されている場合不要) し、特別口座から一般
口座へ振替申請を行って下さい。

>> 郵便物送付先・お問い合わせ先

株主名簿管理人

〒137-8081
新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
☎ 0120-232-711 (フリーダイヤル)
ホームページアドレス
<https://www.tr.mufj.jp/daikou/>

特別口座管理機関

〒168-8620
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
日本証券代行株式会社 代理人部
☎ 0120-707-843 (フリーダイヤル)
ホームページアドレス
<https://www.jsa-hp.co.jp/name/index.html>